

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2014年12月11日

12月11日(木)にがん進展制御研究所棟4階会議室において、星薬科大学 先端生命科学研究センター 特任研究員(准教授)加藤良規先生を迎え、「癌治療における分子イメージングの役割」と題して、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

加藤先生は、ジョンズホプキンス大学でイメージングによる新規診断技術の研究開発に携わり、最近帰国されました。セミナーでは、新しいイメージング技術によるがんの診断法について、およびドラッグデリバリーシステムと組み合わせた効果的な治療方針について、独自の研究成果をお話し頂きました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約30名が参加し、とても活発な質疑応答や意見交換が行われ、大変有意義なセミナーとなりました。



癌治療における分子イメージングの役割

講演者

星薬科大学 先端生命科学研究センター

特任研究員（准教授）

加藤 良規 先生

日時：平成26年12月11日(木) 16:30～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

がん化学療法において、副作用の低減、更にはがん治療の効果を最大限に活かすためには、薬物及びがんの生態の両面において、より一層の理解を深めることが重要です。分子イメージングにより、抗がん剤の体内分布及び腫瘍の分子プロセスを可視化することで、より深く理解することが可能となります。本セミナーでは、加藤先生が11年間アメリカで行ってきた、MRIを中心としたがんの分子イメージング研究について紹介して頂きます。

皆様、奮ってご参加下さい。